岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　災関砂防鯉の浦1測量調査設計業務

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	B-1	**調査位置**	広島県呉市　呉市所管内			**北緯**	34° 09′ 5.22″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2019年 2月 22日 ～ 2019年 3月 1日	**東経**	132° 29′ 51.77″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 38.70m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°	**使用機種**	**試錐機**	YBM-05
総削孔長	12.00m								**エンジン**	NFD6	**ポンプ**	CP50

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 ×(%) 最大コア長 ○ cm RQD —[%]	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 N値	深度－N値 図	原位置試験	室内試験	削孔状況 削孔月日	削孔速度（cm／b）	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧（MPa）	回転数（rpm）	送水圧（MPa）	削孔水・送水量（L／min）	排水量（L／min）
1	36.80	1.90		砂	暗灰褐							(100)		分級の悪い砂、粘土を混入。φ10～30mmの亜円礫を多数混入する。	02/27 0.85	7 300	1.15 1.45			2/23		φ66無水掘り		0.0	0	0.0	W1／0	0
2	36.20	2.50			暗灰							(100)		多量に含水している緩い細砂。	02/27 1.80	1 300	2.15 2.45											
3	35.30	3.40			暗灰							(100)		分級の悪い砂、細礫を混入する。		50 250	3.15 3.40											
4	34.30	4.40		砂礫	暗灰							(100)		φ30～60mmの角礫主体。基質は流されているが一部細砂が認められる。		50 0	4.00 4.00			2/25		φ66ダイヤポトム						
5	33.60	5.10		礫混じり砂	暗黄							(100)		細砂～中砂、φ10～30mmの角礫を混入する。		50 100	5.00 5.10											
6	32.90	5.80		玉石混り砂礫	灰白							8 (100)		花崗岩起源の砂および岩片よりなる砂礫。		50 0	6.00 6.00			2/26	86／B2							
7	31.70	7.00			灰白							23 [23] (100)		風化花崗岩玉石。亀裂により短柱状コアとなる。ハンマーヘッドで鈍い音を発する。上位の起源岩である。		50 0	7.00 7.00											
8	30.40	8.30			褐							8 (100)		玉石および砂礫。褐色化した風化花崗岩。		50 270	8.15 8.42			2/27				5.0	100	1.0	W2／7	7
9																50 100	9.00 9.10					φ66ボトム					
10				花崗岩	褐	w4		C	III	c	CL	11 [11] (100) 20 [37] (100) 16 [49] (100)		短柱状～岩片状コア。岩片内部まで褐色に変色するが岩片は比較的硬くハンマーピックで反発する。ハンマー打撃で割れる。GL-11.0～11.4mにて部分的に変質し軟質となる。		50 30	10.00 10.03											
11	26.70	12.00										11 [22] (100)		GL-11.6mより岩片の褐色化が減少しやや硬質となる。		50 80	11.00 11.08			2/28								